

一九四六年四月十九日

日本帝国政府 (終戦連絡中央事務局経田) 宛

掠奪品ノ押収及報告ニ関スル件

一、帝国政府ハ現在日本ニ存在シ且強制又ハ没收、剝奪、掠奪ナル不法行為ニ依ル移轉ノ主体タルモノニシテ一九三七年七月七日以降日本軍占領地域ニ於テ立法ノ手続ヲ採リ或ハ法律ノ形式ニ従フガ如キ手続其ノ他ヲ採リタルト云トニ不拘一切ノ確認シ得ル掠奪品ノ目錄ヲ作製シ且直ニ押収スベキ事ヲ命ゼラレタリ

ニ完成セル目錄ハ本年六月一日迄ニ總司令部ニ提出スベシ 目錄ハ物品ノ奪取セラレタル領地乃至地域別ニ編纂サル可シ ソノ内容トシテ左ノ事項ヲ包含スルコト

α 物品ニ関スル完全ナル記載
 β 量
 γ 押収當時ノ持主ノ名稱
 δ 日本到着ニ際シテノ物品ノ処分
 ε 現在ノ持主ノ名稱及住所
 ζ 現在ノ物品ノ場所

本目錄ノ五部ヲ總司令部ニ提出スベク且英語ヲ用フ可シ

三、帝国政府ハ押収セル全物品ヲ保留ス可ク本物品ノ取引及移動ヲ為スヲ得ス

四、帝国政府ハ上述ノ訓令ヲ包含シ違反者ニ対シ適當ナル刑罰ヲ課ス可キ命令ヲ發スベク 日英両語ニ於ケル 本命令ノ為 五部ヲ五月七日迄ニ總司令部ニ提出ス可シ

最高司令官代理

高級副官 B.M. フィッテ准将